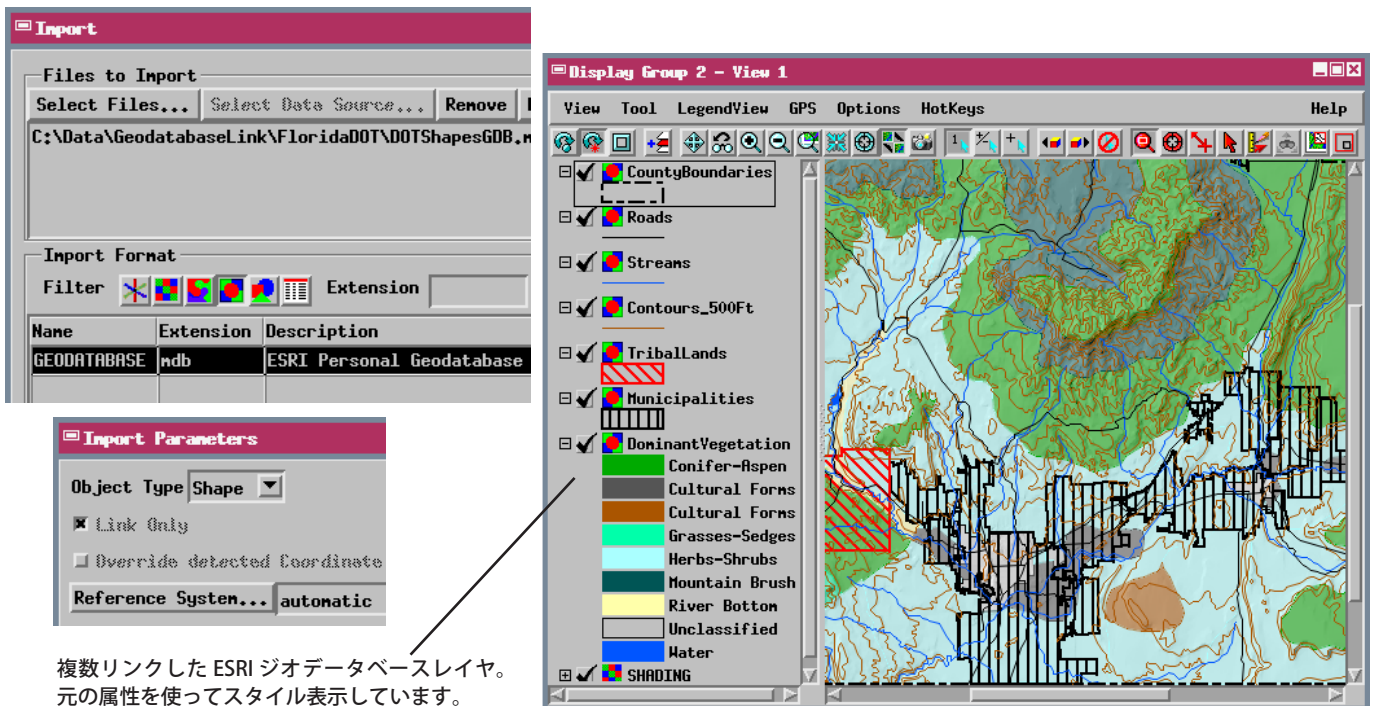


ESRI パーソナルジオデータベースへのリンク

ご存知でしたか?... ESRI パーソナルジオデータベースファイルの地図データレイヤにリンクできます。

ESRI パーソナルジオデータベースにリンクすることで...

- 元の形式を維持したまま、空間要素と属性を使うことができます。
- 1回の操作で、ジオデータベース中の幾つかまたはすべての空間テーブルにリンクできます。
- 各パーソナルジオデータベースレイヤについて、別々にリンクしたシェイプオブジェクトが出来ます。
- 各パーソナルジオデータベースレイヤの属性情報は、データティップやクエリによって自動的に表示したり使うことができます。
- 要素のスタイルは、リンクしたパーソナルジオデータベースの属性に基づきます。
- 必要に応じて、TNTmips のベクタや CAD オブジェクトにインポートできます。



ESRI パーソナルデータベースにリンクする方法

- 「インポート (Import)」処理で、パーソナルジオデータベースを含むファイルを選択します。
- [GEODATABASE] 形式を選択して、[次...] ボタンを押します。
- <インポートパラメータ (Import Parameters)>ウィンドウの [オブジェクトタイプ (Object Type)] メニューから [シェイプ (Shape)] を選んで、[入力 (インポート)...] ボタンを押します。
- プロジェクトファイルを選択するか作成し、ジオデータベースレイヤにリンクしたシェイプオブジェクトに名前を付けます。



さらに知りたいことがあれば...

以下のチュートリアルをご覧ください

地理データのインポート (Importing Geodata)

